



出雲國たら風土記
THE TAKA FLUON OF IZUMO PROVINCE

「鉄づくり千年が生んだ物語」

地域に点在する文化や風習、文化財などを一つの「ストーリー」として文化庁が認定している日本遺産。そんな日本遺産に、たら製鉄に関するストーリーが

「出雲國たら風土記「鉄づくり千年が生んだ物語」」として認定されています。

ここでは、日本遺産の構成地域である安来市・雲南省・奥出雲町が共同して、日本遺産の構成文化財を紹介します。

■絲原家住宅（奥出雲町）



▲絲原家住宅

鐵の原料である砂鉄を採取した場所で、江戸時代末期から約50年かけて完成したと言われています。

たら資料や家伝の美術工芸品などを展示する「絲原記念館」やカフェが併設されており、美しい庭園や自然の山野を眺めながらゆったりとくつろげます。

関連情報はこちら

右下2次元コード：
出雲國たら風土記
インスタグラム

左下2次元コード：
鉄の道文化圏ホームページ



問い合わせ 観光振興課
☎ 23-3110

◀人権作文を発表する中学生
(令和5年広瀬会場)



=人権尊重社会の実現をめざして=

シリーズ
人権を
考える 77

12月4日～10日は、
「人権週間」です！

1948年12月10日、国連総会で「世界人権宣言」が採択されました。この日は「人権デー」と定められ、世界中で人権を守る活動を推進する行事が行われています。

日本では、12月4日から10日までの一週間を「人権週間」とし、国民一人ひとりの尊厳や基本的人権を尊重する意識を高めるため、全国で様々な啓発活動が行われます。

安来市でも、「人権週間」に合わせて、毎年人権フェスティバル「つなげて未来や」を開催してきました。今年は12月6日(木)に伯太中央交流センター(わかさ会館)で行います。当日は、地元園児・児童によるステージ発表や中学生の人権作文の朗読、多文化共生をテーマとしています。

た講演などを予定しています。詳細は、全戸配布のチラシや市のホームページ、公式SNSなどをご確認ください。

皆さんのご来場をお待ちしています。この機会に、改めて人権について考えてみませんか。

問い合わせ 人権施策推進課 ☎ 23-3095

◆12月の「特設人権相談所」

開設日時 12月4日(木)9時30分～12時

場所 安来中央交流センター 第3会議室
広瀬社会福祉センター 視聴覚室

